

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和 6年 1月 17日

事業所名：かるべの郷放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	広いスペースを確保しつつ、個別の特性や状態を考慮し、活動内容で場所を分けるといった対応を行っている。死角になる場所をなくし職員が目が行き届くようにしている。	【はい】21 【どちらともいえない】1 【いいえ】0 【わからない】1	フロアは十分な広さを確保しているが「どちらともいえない」との意見もあった。フロア内の整理整頓を心掛けるなどスペースの確保を心掛けていく。
	2 職員の適切な配置	指定基準を満たしている。保育士とSTを加配で配置している。	【はい】15 【どちらともいえない】1 【いいえ】0 【わからない】7 ・現在の職員の状況がわかりません。 ・我が子に聞いても「知らん」で終わる為わかりません。	今年度は管理者の変更を行った。異動や新規職員があればご利用者、保護者へ丁寧に説明を行っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	名札や色分けシールを用い、下駄箱、ロッカー、活動課題をセットしている棚などを分かりやすくしている。玄関や屋内の廊下にスロープ、手すりを設置している。	【はい】21 【どちらともいえない】0 【いいえ】0 【わからない】2	今後もご利用者1人1人に合わせ、活動がしやすいよう環境を整えていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃、消毒を実施している。おやつや食事前後の消毒実施。唾等で汚れた際には都度消毒・掃除をしている。	【はい】22 【どちらともいえない】0 【いいえ】0 【わからない】1	毎日の清掃、消毒は継続して行い、必要時にはアクリル板なども用いていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日ミーティングを実施し、振り返りを行っている。常に状況把握と改善に努めている。		毎日のミーティングを継続し、振り返りを行う中で職員間で検討を行い業務改善を進めていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	行っていない。		必要性があれば検討する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	資格取得を推進している。またオンラインを含め各種研修にも積極的に参加している。		積極的に研修に参加し、職員間で研修内容の共有を行っていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを行い担当者会議や個別支援会議を経て計画を作成している。保護者や学校とも連携を取りながら包括的な支援を行っている。	【はい】22 【どちらともいえない】0 【いいえ】0 【わからない】1	今後もアセスメントや、保護者、学校、関係機関との連携を行い、課題やニーズの把握に努め、それに沿った計画を作成していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	ご利用者の状態により、個別活動と集団活動どちらも組み合わせ計画を作成している。	・いろいろアイデアを出して本人の好きな活動を考えてくださり、ありがたく思っています。 ・色々な体験をととても楽しんでいます。	ご利用者の成長、環境の変化など、必要性に応じて計画を作成していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントやモニタリングの結果を踏まえた上で支援に必要な項目、支援内容を具体的に記載している。		ご利用者、保護者と密に相談を行いニーズ、課題を明確にした上で計画を作成していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画案作成後の支援会議の中で、職員それぞれが意見を交換しながら支援内容について協議している。保護者に説明し同意を得た後、計画を周知し、事務所内には計画をすぐに確認できるよう専用のファイルを作り、適切な支援が行えるように取り組んでいる。	【はい】22 【いいえ】0 【どちらともいえない】1 【わからない】0	計画に沿った支援を行っていただけるよう、職員それぞれが内容を理解し、支援内容を確認した上で支援を行っていく。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	職員がそれぞれ思いついたことを検討できるよう、事務所内に専用の記入用紙を設置し、ミーティングで検討を行っている。		活発な意見交換を行い、ご利用者にとって最も有意義だと思われるものを日々模索していく。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	個別活動と集団活動を織り交ぜて提供している。休日や長期休暇など長時間になる日などは一日通してのプログラムを設定すると共に、個別のプログラムも準備している。	【はい】19 【いいえ】0 【どちらともいえない】1 【わからない】3	外出行事やイベントなど楽しみを持ちながら活動が出来るような様々なプログラムを準備していく。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	プログラム別、難易度別に様々な活動を用意している。季節ごとのイベントや創作活動なども積極的に行っている。		行ったプログラムの振り返りを行い、更に幅を持たせた活動を行っていく。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝ミーティングを行い、当日の利用予定、送迎時間を確認している。また前日や最近のご利用者の様子を振り返り支援内容の共有を行っている。連絡帳を記入する係など、職員それぞれの担当をボードに記入し周知している。		今後も継続して確認を徹底していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	各職員がケース記録を残すと共に職員間で共有を行っている。翌日のミーティングでも改めて振り返りを行い全職員が情報を共有できるように取り組んでいる。		ケース記録の入力、ミーティングでの振り返りを継続して行い、情報の共有を行っていく。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援を行いその後送迎、退勤という流れから日々の記録が少なくなっておりミーティングでの話し合いがメインとなっているところがある。		より細かなケース記録の入力に努めていく。支援の検証・改善はこれまで通り継続して行っていく。
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	基本的には6ヶ月毎に更新を行っているが、状態や様子に変わりがあれば随時更新を行っている。		今後も定期的、また必要時にモニタリングを行い、計画の見直しを行っていく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	基本的には児童発達支援管理責任者が参加している。		児童発達支援管理責任者を主として参加していく。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	該当者なし。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	卒業前から情報交換を行い、必要に応じて情報共有を行っている。		今後も継続して行っていく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	各種研修を受講している。		今後も積極的に研修に参加していく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	不定期ではあるが地域の子供達(主に小学生)と交流する機会を設け、集団での活動をメインに交流を行っている。	【はい】7 【どちらともいえない】3 【いいえ】1 【わからない】12	今後も交流の機会を設け、より広げていけるよう検討して行く。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症の流行以降、多くの方を招いての行事などは出来ていなかったが、今年度はご利用者、保護者を招待し地域の方と一緒に夏祭りを行うことができた。		感染症に留意しながら地域の方との交流の機会も検討して行く。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	重要事項説明書、契約書に明記し丁寧に説明を行っている。運営規定、利用料については事業所に掲示もしている。支援の内容についても随時説明を行っている。	【はい】22 【どちらともいえない】1 【いいえ】0 【わからない】0	今後も丁寧に説明を行い、変更の際には速やかに説明を行っていく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容		
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	放課後等デイサービス計画を確認していた き支援内容を説明している。	【はい】23 【いいえ】	【どちらともいえない】 【わからない】	今後も丁寧な説明を行っていく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	個別の相談に対してのアドバイスは行っているが、ペアレント・トレーニングは行っていない。	【はい】10 【いいえ】2	【どちらともいえない】4 【わからない】7	今後も保護者の対応力向上のためのアドバイスを行っていく。ペアレントトレーニング等についても検討していく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時などに保護者と情報を共有している。また連絡帳を用い支援内容の共通理解を図っている。LINEも活用しながら円滑な情報共有、共通理解ができるよう取り組んでいる。	【はい】17 【いいえ】1	【どちらともいえない】5 【わからない】0	より一層保護者へ丁寧に説明を行う い共通理解が出来るよう取り組んでいく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談に応じて助言を行っている。	【はい】17 【いいえ】2	【どちらともいえない】3 【わからない】1	今後も相談に応じて適切に対応していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会は開催していない。地域のボランティアによる交流サロンのパンフレットを設置している。	【はい】4 【いいえ】6	【どちらともいえない】5 【わからない】7	求めのある保護者に対し地域資源の説明や紹介を行う。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し契約時に説明している。迅速な対応ができるよう体制を整えている。	【はい】19 【いいえ】0	【どちらともいえない】2 【わからない】2	少しでも気になることがあればお気軽にお声掛けいただけるよう配慮に努め、苦情があれば迅速に対応していく。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	学校や家庭と相談を行いながら支援方法を統一していけるよう取り組んでいる。	【はい】20 【いいえ】1	【どちらともいえない】1 【わからない】1	今後もスムーズな意思疎通が出来るように努めていく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月行事予定や活動報告をお渡ししている。個人情報に配慮した上で、活動の様子がわかりやすいよう写真を配布している。円滑な連絡手段としてLINEを活用している。	【はい】21 【いいえ】0	【どちらともいえない】1 【わからない】1	今後も行事予定や活動報告は継続して行い活動の内容が分かりやすいようにお伝えを行っていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に説明を行い契約内容に則り対応している。活動報告に乗せる写真やLINEで送信する写真に関しても保護者に同意を得た上で配布している。	【はい】21 【いいえ】0	【どちらともいえない】1 【わからない】1	引き続き個人情報の管理を徹底していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを整備している。感染症等について研修会を開催及び受講している。災害時の避難場所や経路を、保護者へハザードマップをお渡しし対応について説明している。	【はい】18 【どちらともいえない】1 【いいえ】0 【わからない】4	マニュアルの内容の周知、研修を継続して行い、保護者にも丁寧に説明を行っていく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	消防避難訓練を年に2回実施している。その他、活動の中で避難場所や経路の確認をご利用者とともにやっている。	【はい】18 【どちらともいえない】1 【いいえ】0 【わからない】4 ・非常食について備えてありますか？	年2回の消防避難訓練を行うと共に、定期的に避難経路の確認を行っていく。保護者に対しても説明を行っていく。
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	事業所内で研修を行っている。外部の研修も受講し事業所内で振り返りを行っている。		今後も研修を受講していく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束は行っていない。		今後必要なケースが浮上した場合、説明、了承を得た上で切迫性、非代替性、一時性の原則を守り対応する。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時、保護者に確認を行っている。該当するご利用者に関しては、都度対応を行っている。		今後も必要に応じて適切に対応していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集を作成している。ヒヤリハットがあった場合は対応策とともにケースに記録し回覧。更にミーティングで振り返りを行い情報共有を徹底している。		事例集の作成、ヒヤリハットの振り返りは継続して行い、リスクマネジメントを行っていく。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	ご利用者一人一人が楽しんで活動できるよう考え、工夫を行っている。	【はい】20 【どちらともいえない】1 【いいえ】1 【わからない】1 ・大変楽しく利用させてもらっています。	ご利用者が楽しみを持ちながら、健やかに成長していけるよう、工夫していく。
	2 事業所の支援に満足しているか	関係機関とも連携を行いながら、ご利用者、保護者のニーズが把握できるよう取り組んでいる。	【はい】19 【どちらともいえない】3 【いいえ】0 【わからない】1	満足して頂けるサービスを提供できるよう、ご利用者、保護者のニーズの把握に努め、常に改善を行っていく。